

**平年並の生育が確保できています！
すぐに作溝・中干し開始しましょう！**

中干し時期到来！

1 6月20日現在の生育診断圃の生育状況

品種	年次	草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉数 (枚)	葉色 (SPAD)	残存アンモニア態窒素 (mg/100g乾土)
はえぬき 酒田市荻島 5/13移植	本年	36.6	545	8.1	39.3	8.2
	前年	42.6	610	9.1	42.2	9.9
	平年	39.6	580	8.4	42.1	5.9
	平年比	92	94	-0.3	-2.8	+2.3
つや姫 酒田市漆曽根 5/11移植	本年	42.2	472	8.5	41.0	7.2
	前年	43.0	494	8.5	40.6	3.4
	平年	39.0	445	8.0	40.7	3.9
	平年比	108	106	+0.5	+0.3	+3.3
雪若丸 酒田市前川 5/8移植	本年	37.7	582	9.4	42.2	5.1
	前年	34.5	644	8.6	46.0	2.9
	平年	33.5	561	8.6	45.3	4.4
	平年比	112	104	+0.8	-3.1	+0.7

6月は高温となり、生育量が十分に確保された圃場が多くなっています。中干し開始目安の茎数は下表のとおりですが、やや生育が小さく感じる圃場であっても、ほとんどの圃場で茎数は有効茎数の8割に達し、葉数も8枚となり有効茎決定期を迎えています。

2 すぐに中干し・作溝を開始しましょう！ ～遅れるとデメリットばかり～

茎数を1本でも多くしたいと思うあまり、中干し開始の適期を逃してしまう事例が以前から目立ちます。中干し開始が遅れると、無効分けつの発生、穂肥時の葉色が濃い、籾数過剰・登熟不良でくず米増、秋に田が乾かない等、とにかくデメリットばかりです。6月後半に発生する弱小分けつは、最終的な収量に結びつきません。中干しをしっかりとかけて、大きな穂をつける茎を残すことが、何よりも重要です。

1か月予報（6月20日発表）では、これから平年に比べ曇りや雨の日が多くなる予報となっています。梅雨に入ってしまう前に、すぐに中干し・作溝を開始しましょう！

表 中干し開始の目安となる茎数（有効茎数の80～90%）

品種	はえぬき	つや姫	雪若丸	ひとめぼれ
m ² 当たり（本/m ² ）	430～490	350～400	460～520	400～450
株当たり	70株/坪（21.2株/m ² ）	20～23	17～19	19～21
	60株/坪（18.2株/m ² ）	24～27	19～22	22～25

これから暑くなります！熱中症に注意して、水分・休憩をしっかりととりましょう！